

cPanel & WHM

新しくなったcPanel!

11

- WHM 11の概要
- セキュリティー
- パフォーマンス
- ユーザービリティー
- デザイン
- カスタマイズ
- cPanelとは
- cPanel、WHMの機能

cPanelとWHM 11は、cPanelとWHMのソフトウェア・パッケージをこれまでで最も広範囲に渡ってアップデートした製品です。製品のほとんどのセクションがアップグレードされたこのバージョンでは、cPanelとWHMの特徴がバックされ、セキュリティに配慮した高安定度のウェブ・ホスティングのためのプラットフォームが強化されています。

この資料では、cPanelとWHM 11の変更の概要の他、リリースのスケジュールとcPanelとWHMの製品情報をお届けします。

新しくなったcPanel機能

1. 強化されたセキュリティ
2. 非常に多くの新しい特徴
3. 向上したデザイン
4. 強化されたユーザビリティ

他のページの新しい特徴もご覧ください。

発売のスケジュール



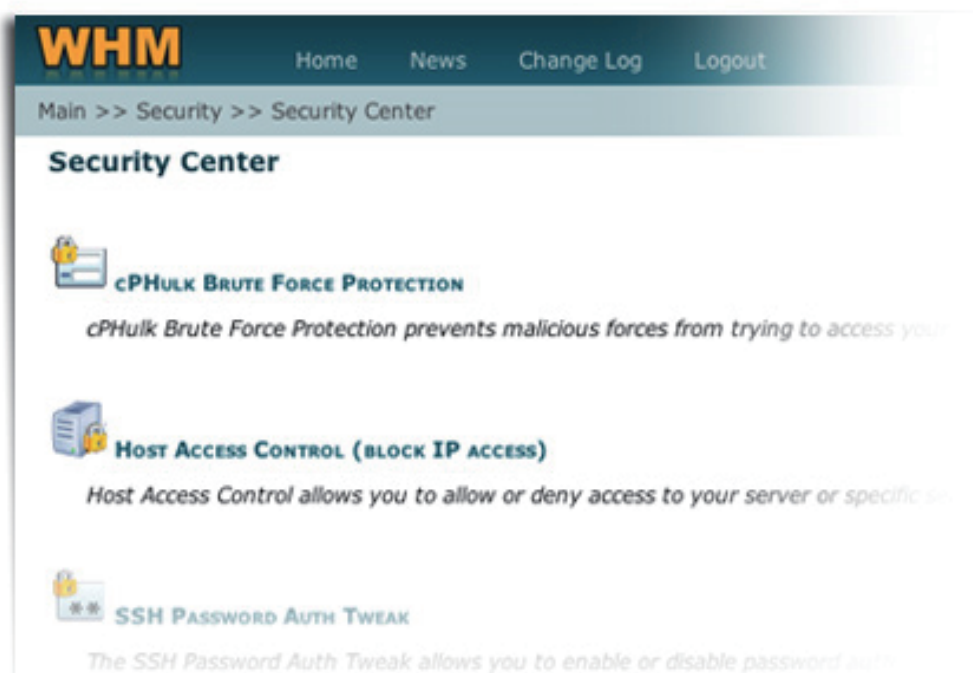
cPanelとWHMのコード・ベースの変更が非常に多いために、cPanelは、複数のステージに分けて、このアップグレード版をリリースする予定です。最初のステージでは、新しいドメイン所有者のインターフェースを含む新しい特徴とコードの大半が入った製品をリリースします。この最初のステージの製品は、現在CURRENTブランチで購入が可能であり、またCLIのrunning/scripts/upcp、またはWHMの「Upgrade to Latest Version」からダウンロードすることもできます。後半のアップデートは、Apache2.0.xや2.2.xのサポートのような特徴など、小規模で焦点を絞ったものになります。次の表は、cPanel11の各ステージの製品がいつアップデート・ブランチ(EDGE、CURRENT、RELEASE、及びSTABLE)へリリースされるかを示しています。cPanel11へのスムーズな移行を確保するために、現在のアップデート・ブランチを保持することを推奨いたします。

日付*	ステージ 1	ステージ 2
2007年5月2日	CURRENT	
2007年5月18日		EDGE**
2007年6月5日	RELEASE	
2007年8月15日	STABLE	
2007年9月12日		CURRENT
2007年10月10日		RELEASE
2007年11月21日		STABLE

cPanel 11は、強化されたバックエンド・コードとの組み合わせにより、セキュリティが大幅に強化されており、顧客のサーバのためのきめの細かなセキュリティ・ポリシーの提供を可能にする多くの新しいユーティリティがあります。これらのおびただしい強化事項により、極めて容易にサーバを厳重にロックしておくことができます。

公開キーの認証

Public Key Authentication (公開キーの認証)により、顧客のユーザーは、公開キーとプライベート・キーをペアを使って、SSH接続や Account Transfers (アカウントの移動)のために顧客のサーバにアクセスすることができます。公開キーの認証を使用すれば、パスワードの認証を無効にすることができます。つまり、プライベート・キーにアクセスできるユーザーのみが顧客のサーバに接続することができるので、認証のセキュリティが大幅に強化されるのです。



cPHulkによる強力な攻撃からの保護

cPanel 11は、大きな期待を寄せられていたcPHulkプロテクション・システムのデビューを果たしました。cPHulkは、強力な攻撃が見つかった後でサービスへの認証を無効にすることにより、顧客の極めて重要なサービスを保護します。cPHulkは、cPanel、WHM、SSH、FTP、IMAP、及びPOP3を強力な認証への攻撃から保護します。cPHulkは、認証が無効化されている間も、アタッカーに対してトランスペアレント (気づかれない) であり続けるので、攻撃者は、認証への攻撃が通常通りに行われていると感じるでしょう。こうして、顧客は、攻撃に関する十分な情報を得ることができます。認証のスレシールドやロックアウト時間をカスタマイズすることもできます。

ホスト・アクセス・コントロール

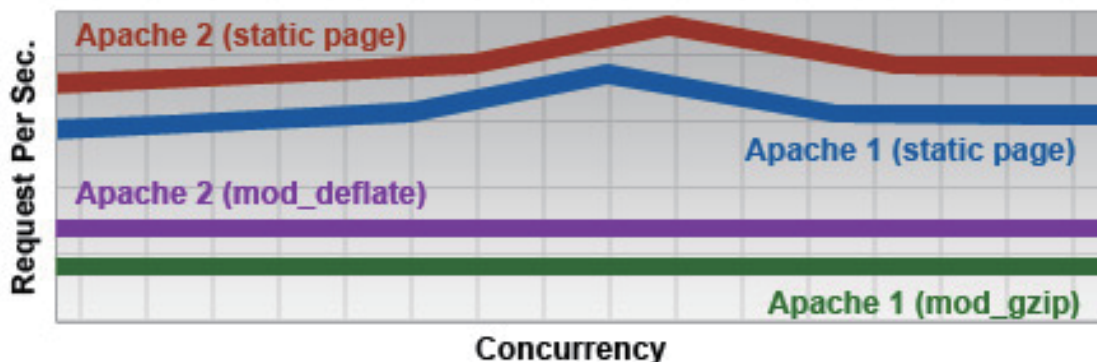
最善のセキュリティ・ポリシーは、サービスに接続させないことです。しかし、そのポリシーは、常に現実的ではありません。この原則を理解した上で、顧客は、新しいホスト・アクセス・コントロール (Host Access Control) の特徴を使って、特定のセットのIPアドレスにのみサーバ上のサービスにアクセスさせたり、特定のIPアドレスからのアクセスをブロックしたりすることができます。インターフェースを使うと簡単なので、サーバ上のサービスへの望まないアクセスを容易に防ぐことができます。

強化されたXSS保護

大幅なバックエンドの変更により、cPanelとWHMがクロスサイト・スクリプティングから更に強力に保護されるようになりました。そのような迷惑を害のないものにするために、多くの舞台裏の機能が追加されています。

cPanel 11は、顧客のサーバとそのクライアント向けに、強化された性能を提供します。バックエンドとフロントエンドのコードへの多くの変更により高速化され、また、サーバのロードが削減されました。

新しいEasyApacheが付いたApache 2と2.2



cPanel 11には、Apache 2と2.2の設定へのアクセスを提供する新しいEasyApacheのインターフェースが付いています。これらの設定は、カスタムApache、PHPのビルド・オプション、設定フラグなど、非常に特定のものに編集できます。Apache 2の強化された性能及び顧客のApacheのインストールを全面的にカスタマイズする能力により、WEBサーバは、瞬時にフル・スピードで作動します。

高速化されたEメール

バックエンド・コードの変更により、Eメールの処理が高速化されました。スパムアサシン (SpamAssassin) を使っているユーザーは、ロードの大きなサーバのロード量が削減されていることに気づくでしょう。つまり、メールの処理に費やす時間が短くなって、CPUを他の重要なタスクに使用することができるのです。

cPanelのインターフェースのスピード

cPanelのインターフェースに多くの新しい特徴とオプションが追加されて、ページのロード時間が劇的に削減されました。1秒以下という短いロード時間が、キャッシュによるインターフェースのリロードでは見られました (キャッシュなしでは、~1.5秒)。この劇的な高速化により、cPanelのエンジンのロード量を削減する一方で、顧客のクライアントにインターフェースの使用を強くアピールします。

高速のcPanelのアカウントとテーマの切り替え

再販業者向けの新しい特徴として、顧客は、再販業者が所有するcPanelのアカウントと他のテーマとをすばやく切り替えることができます。これにより、再販業者は、すばやくクライアントのcPanelのインターフェースにアクセスして、そのアカウントのタスクを実行することができます。また、再販業者は、他のテーマに切り替えて、cPanelのインターフェースを離れることなく、その顧客が見ているものを正確に見ることもできます。

実行する必要があるタスクにアクセスすることは極めて重要ですが、cPanel 11ならば、容易にすばやくタスクにアクセスすることができます。新デザインでは、ユーザビリティを念頭において、cPanel 11でcPanel を使うのが最も容易になるような多くの新しい特徴を持たせました。

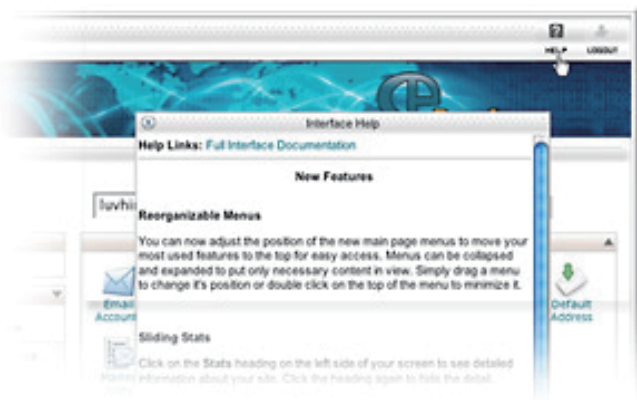
新規加入者ウィザード

新規加入者ウィザードは、新しいアカウントの所有者にWEBホスティングのアカウントの設定手順を案内します。EメールからWEBディスク・アクセスまで、ウィザードは、顧客のクライアントの設定を完了して、瞬時に実行させます。

1クリックの特徴へのアクセス

cPanelのホーム・スクリーンでは、ユーザーが利用できるオプションが、明確にレイアウトされているので、ユーザーは、オプションをすばやく見つけ出してアクセスすることができます。更に便利なことに、メニューは、ドラッグ&ドロップにより簡単に再配置して、最もよく使う特長を指先に持ってくるすることができます。必要でないメニューは最小化してスペースを節約することができ、必要になれば容易にアクセスすることもできます。

統合されたコンテンツ関係のヘルプ



cPanelのインターフェース内のページのHelpボタンをクリックすると、顧客のクライアントは、特徴や機能の背後にあるコンセプトについての記述を見ることができます。また、このHelpボタンは、より詳しいコンテンツを見て理解を深めるように作り直された全文のインターフェースの文書へのクイック・リンクにもなっています。

強化された情報の表示

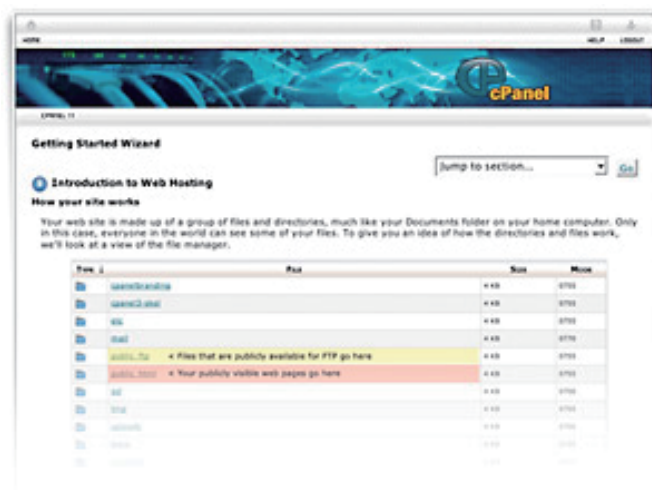
特定のアカウントや設定にすばやくアクセスできることが重要です。これを念頭に、cPanel 11では、大量の情報の表示が、作り直されました。表は多様な方法でソート可能で、ビジュアルの特徴のキーがインターフェース全体に追加されており、また、ズームが追加されていて、情報を理に適ったスクリーン・サイズ内に保ちます。これらの新しい情報の表示の強化により、顧客のクライアントは、自分のアカウントを監視する一方で、アカウントや特徴をすばやく見つけてアクセスすることができます。

WEBディスクのアクセス

New Web Disk Accessにより、顧客のクライアントは、デスクトップにホスティング・アカウントのショートカットを置くことができます。クライアントは、あたかもローカルなファイルシステムの一部であるかのように、ファイルをアカウントヘドラッグ&ドロップすることができます。この特徴により、パブリッシングを容易に行うことができるようになり、FTPやパブリッシングのソフトウェアが不要になります。

Eメール・ユーザーのフィルター

Eメール・ユーザーは、今、Eメールを仕分けするアカウント特定のフィルターを追加することができます。この新しい使いやすいインターフェースにより、デスクトップにおけるメール・クライアントのフィルタリング・システムに、全面的なフレキシビリティ（柔軟性）とユーザビリティを提供しています。



cPanelのインターフェース内のページのHelpボタンをクリックすると、顧客のクライアントは、特徴や機能の背後にあるコンセプトについての記述を見ることができます。また、このHelpボタンは、より詳しいコンテンツを見て理解を深めるように作り直された全文のインターフェースの文書へのクイック・リンクにもなっています。

強化された通知とエラー・メッセージ

ホスティング・アカウントで何が進行中であるかに通じていることが重要です。このプロセスを容易にするために、新しい通知エリアから、アクセス、Eメール・アカウントのディスクの使用法問題などについての情報が提供されます。これらの通知に加えて、Statsエリアが強化

クライアントを獲得して保持するためには、プロフェッショナルでクリーンな外見が重要です。cPanel 11では、この考えがニュー・レベル全体に取り入れられています。10通りのスタイルの選択肢を含む強化されたデフォルトのインターフェース及び再販業者にとって使いやすいブランド設定のインターフェースを持ち合わせたcPanel 11は、カスタマイズ可能で、プロフェッショナルなデザインにおいて最高の製品です。



インターフェースのスタイル

10通りのあらかじめビルドされたインターフェースのスタイルにより、顧客のクライアントは自分のための外見を選ぶことができます。ビジネス指向のスタイルから浜辺で楽しむスタイルまで、新スタイルは、あらゆるタイプのサイト所有者にとって卓越したものとなっています。

WEB 2.0

cPanel 11はWEB 2.0を統合しており、ユーザーは自分のインターフェースが卓越していると感じます。コラプサブル (折りたたみ式) のメニュー、強化されたフォームのバリデーション (検証)、ズーム、及びその他のジャバスクリプトとAJAXの優れた特徴を持ち合わせた新しいインターフェースは、ファッショと機能の両方を備えています。

cPanel 11とWHMには、サーバ管理自動化のためのツールの総合的なセットが入っていますが、当社は、柔軟性及び他のサービスやソフトウェアとの統合の必要性を理解しています。新しいツールにより、統合が容易になっています。

cPanel 11のプラグイン

新しいcPanel 11のプラグインのコンセプトにより、第三者の開発者が、cPanel 11のインターフェースへ直接に、そのソフトウェアを統合することが可能になっています。顧客は、cPanel 11の既存のメニューの一つに直接カスタムのアイコンを追加することができます。これにより、多くのシステムに、容易にインストールすることができます。



カスタマイズできるcPanelのレイアウト

cPanel 11は、インターフェースの無制限のカスタマイズが可能なCSSベースのレイアウトになっています。新しいUIのコマンドラインのユーティリティにより、色、画像表示の順番、背景など多くの事項を編集できます。

WHMのプラグイン

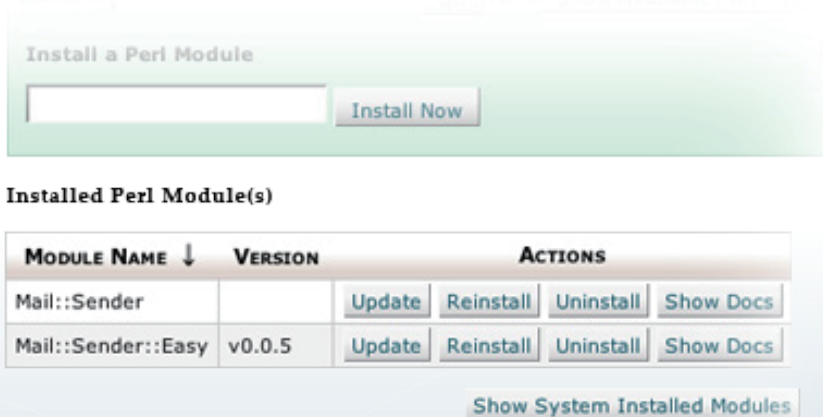
WHMのプラグインは、WHMの機能間で相互に交信したり、サーバの自動化の際に拡張を行ったり、WHM内で作動したりするプログラムです。cPanel 11とWHMは、第三者のソフトウェアをWHMの広範囲の機能性と容易に統合できる、新しいXML APIを導入しています。このAPIは現在まだ開発中ですが、非常に簡単なWHMの統合に道を開きつつあります。

アップデート統合

cPanel 11にとっては新しいことではありませんが、アップデート統合により、コアのサービスや機能性を変更する必要があるシステムに対して、容易にカスタムの変更を行うことができます。cPanel 11のソフトウェアがアップデートされた後で、/scripts/postupcpを作成して実行することができます。wise/scripts/post:service:upをeximやftpのようなサービスに使用するといったことができます。

モジュール・インストーラー

開発者はそのソフトウェアを強化することのできるモジュールにすばやくアクセスする必要があり、ウェブサイトの所有者は、既存のソフトウェアで使うことのできるモジュールが必要です。cPanel 11は、インターフェースを通じて直接にPerl Modules、PHP PEARS、及びRubyGemsをインストールする能力を提供しています。cPanel 11はモジュールをインストールするだけでなく、依存性(ディペンダンシー)を操作します。更に物事を容易にするためにコードが提供されており、開発者は、モジュールのパスを変更する必要なく、ローカルにモジュールを取り入れることができます。



PHPの設定

PHPで開発をしている人や、特別なPHPの要件のある人向けに、PHPの設定と情報のセクションが、WHMとcPanelの各々に追加されています。新しいPHP設定エディター (Configuration Editor) 内で、サーバ所有者は、簡単に2, 3の選ばれたPHPのオプションを変更したり、アドバンスド・モードを使用してPHPを高レベルにカスタマイズしたりできます。これらの変更やデフォルトのPHPの設定は、ユーザーがPHPのソフトウェアを確実に作動させることができるように、cPanel 内で提供することができます。



RubyとRuby on Railsのサポート

cPanelは、WEBアプリケーションのための有望なルビー・オン・レールズ (Ruby on Rails) のフレームワークをサポートしています。run/scripts/installrubyを実行するだけで、ルビー (Ruby) とルビー・オン・レールズ (Ruby on Rails) の両方をインストールすることができます。ルビージェムス (RubyGems) は、WHMまたはcPanelを通じて容易に追加することができます。顧客は、瞬時にWEBアプリケーションの開発に飛び込むのです。

向上したOSの統合

ユーザーは、インストールのショートカットをダブルクリックすることにより、Outlook、Outlook Express、及びMail.appのメールアドレスを設定することができます。ユーザーは、また、簡単なインストーラーにより、Mac、Windows、及びLinux上のウェブディスク (WebDisk) を設定することもできます。

cPanelはウェブサイトホスティング時に必要となるサーバのさまざまな情報やデータを管理することができる、ホスティング用に開発されたサーバ管理ソフトウェアです。cPanelを利用することによってホスティング用のアカウント開設の自動化、ウェブサイトが必要となるメールアドレスの発行、サブドメインの作成他、ウェブサイト運営に必要なサーバ側の設定を簡単なコントロールパネルから利用することができます。

cPanelはサーバ管理ソフトウェアにおいて圧倒的シェアを誇ります。ウェブサイトをホスティングする多くのホスティング企業が顧客のホスティングオペレーションにcPanelを導入されており、cPanel製品はすでに世界10,000台以上のサーバにインストールされています。

簡単であること

従来はサーバを管理し、ユーザーがこれらのサーバ機能を使用することは決して簡単なことではありませんでした。

cPanelとWHMを利用することでlinuxやbsd guruの難しいコマンドを利用しなくともホスティングに必要なとされる情報をアイコンをクリックしてだけで、簡単な操作のみでオンライン上でグラフィカルに確認することができ、瞬時に統計情報を参照することができるようにしたのがcPanel WHMなのです。

無限の可能性

cPanelおよびWHMでは10以上にもなる全く異なるオペレーティングシステムをサポートし、問題なく動作する実績があり、どんなホスティング環境下であっても快適に動作させることができます。また顧客の要求に合わせたプランをパッケージとして登録しておくことができ顧客のリクエストに応じてオリジナルのプランを作成することもできます。

柔軟性がある

cPanelおよびWHMは柔軟性があると言えます。cPanelはCPaddon機能を利用して必要となる機能をいくらかでも増やすことができます。例えば一般的にはオープンソースソフトウェアをcPanelにインストールしておけば顧客はわざわざFTPツールでファイルをアップロードしなくともcPanel上から瞬時にインストールを完了させることができます。

アラート

WHMからサーバの稼働状況、不正アクセス情報、アプリケーションの動作情報およびディスクスペースなどが毎日サーバ管理者宛にEメール送信されるのでサーバ管理者はWHMにログインしなくとも常時サーバの稼働状態を把握しておくことができます。

また何かのアプリケーションが突然ダウンしてしまったり、再起動された時も同様にEメールでその経過を通知します。

3レベル アクセス権限

cPanel	ユーザー このユーザーはcPanelを利用して1つのウェブサイトの管理を行うことができます。
WHM	再販業者 このユーザーは管理者より割当てられたディスク領域とアカウント数の範囲で複数のウェブサイトの管理を行うことができます。
	サーバ管理者 (ROOT) サーバの最上位権限です。サーバのシステム管理、再販業者やユーザーを管理することができます。

cPanelライセンスの種類

1年ライセンス 61,088円(税込み)	このライセンスには12ヶ月間のメールサポートとソフトウェアアップデートが含まれています。
2年ライセンス 120,176円(税込み)	このライセンスには24ヶ月間のメールサポートとソフトウェアアップデートが含まれています。
3年ライセンス 164,890円(税込み)	このライセンスには36ヶ月間のメールサポートと36か月のソフトウェアアップデートが含まれています。

cPanelオプション

安心! cPanel 初期サーバ構築サービス 105,000円(税込み)	本サービスはcPanel導入時に ・サーバ構築がわからない、自分でサーバの構築をするのは不安、 ・サーバ設定はプロに任せたい このようなサーバ初期構築時の不安をお持ちのお客様の為に、 cPanelプロスタッフ によりお客様サーバの構築を行い、納品後、高度なセキュリティーでサーバをご利用いただけるようにしたサービスです。
スポットサポート 8,400円(税込み)	このサポートには電話対応、メール対応が含まれます。SSHでのリモートサーバへログインして行う作業についてはお見積となります。 このサポートに関するお問合せは sales@ds-style.com までお問合せください。

注意事項

※為替によって価格は変動します。

注意1. 全てのライセンスに関してサポートを受ける場合は別途有料となっております。

注意2. 価格はサーバ1台あたりの価格です。1台のサーバ内に10個のIPアドレスが登録されている場合でも購入は1つのcPanelで10個のIPアドレスを管理できます。10個のIPアドレスを10台のサーバにそれぞれ1個づつ割り当てている場合は、10個のcPanelを購入する必要があります。

非営利ライセンス

非営利ライセンスは現在のところ、cPanel Incを通してのみ取得可能です。このライセンスを取得するには、公認の非営利団体であることが必要で、非営利目的でのみ、cPanelライセンスを使用するものでなければなりません。cPanel Incは、合法でないと判断した機関または団体に対して、ライセンスを拒否または無効にする権限を保持しています。このライセンスに関する申請手続きまた、その他諸々の費用として、30ドルかかります。詳しくはbilling@cpanel.netまでメールにてお問い合わせ下さい。

注意事項：この種のライセンスを申請するには、政府公認の非営利団体でなければなりません。個人または公認でない団体には、応募資格がありません。尚、アメリカでは、免税の資格 (section 501(c)(3)) があることを証明 できなければなりません。

教育機関ライセンス

教育機関用のライセンスについては、無料で交付しています。c Panel Incは、合法でないと判断した機関または団体に対して、ライセンスを拒否または無効にする権限を保持しています。基本的に、拡張子に .edu が付いているドメインは全て、応募資格があります。詳しくはbilling@cpanel.netまでメールにて英語でお問合せ下さい。

注意事項：学生はこのライセンスの応募資格がありません。もし学生である場合は、代理人として、教職員の署名が必要です。

ご注文はウェブサイトから

<http://cpanel.designbomb.biz/price.php>

WHM機能一覧(管理側)

サーバ設定	ROOTパスワードの設定
	サーバの詳細項目の設定
	サーバ管理項目の設定
再販業者の設定	再販業者の作成、詳細設定、削除、編集
	再販業者の管理
言語設定	cPanelへの新しい言語追加
	言語ファイルのアップロード
	言語ファイルのダウンロード
バックアップ	サーバ設定ファイルのバックアップ
	バックアップファイルからの復元
ユーザー管理	ユーザーアカウント一覧表示
	パークドメイン一覧表示
	サブドメイン一覧表示
	ユーザー機能設定
ユーザー機能	ユーザー作成
	ユーザー情報編集
	ユーザーパスワード変更
	ディスク容量変更
	ユーザーアカウントの無効化
	ユーザーアカウント削除
マルチユーザー機能	ユーザー属性のアップグレード、ダウングレード
	マルチアカウントの削除
プラン/パッケージ	ホスティングプランの作成
	ホスティングプランの削除、編集
	ホスティングプランの複製
DNS機能	DNSゾーンファイルへの追加
	Zoneファイルの削除
	MX Entryの削除
	パークドメインのDNS追加
MySQL	MySQLユーザーパスワードの変更
	Databaseの修復
MS SQL	MS SQLユーザーパスワードの変更
	MS SQLデータベースの作成、修復
IPアドレス機能	新しいIPアドレスの追加
	IPアドレスの管理
	IPアドレス一覧、削除
	インストール済みIPアドレス一覧
	インストール済みIPアドレスの削除、編集
	サーバシステム状態表示(TOPコマンドと同じ)
	Current CPU Usage
	Current Disk Usage
Current Running Processes	
デザインテーマ	デザインテーマの複製、インストール
cPanel	cPanelへのニュース記事書き込み
SSL / TLS	SSL証明書のインストール
	SSLの有効化
	Manage FTP Bindings

cPanel機能一覧(利用側)

初期設定	cPanelの開始ウィザード(簡易動画面付)
	パスワード変更
	連絡先のメールアドレス変更
	表示言語の変更
	デザインテーマの変更
メール	よく利用するアイコンのショートカット作成
	メールアドレスの作成
	ウェブメール(Horde)
	メール転送設定
	自動応答メール設定
ファイル	不明なメールに対する初期受信アドレス
	MXレコードの設定(上級者向)
	ファイルの一括バックアップ
	ファイルマネージャ
	ディスク使用量の確認
ログ	FTPアカウントの作成
セキュリティ	最新訪問者300件の表示
	指定したディレクトリのパスワード認証
	指定したIPアドレスの拒否設定
ドメイン	SSL/TLSのインストール、設定
	サブドメインの作成
	アドオンドメインの作成
	パークドメインの作成
データベース	リダイレクトページの作成
	MySQL®データベースの作成
	MySQL®データベースユーザーの管理
詳細設定	Manage MS SQLユーザーの管理
	MIME Typesの管理、設定
	エラーページのカスタマイズ(404エラーなど)

cPanel, cPanel Server Suite, WebHost Manager, WHM, and the cPanel logo are trademarks of cPanel Inc.
 Microsoft and Microsoft Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation
 MySQL is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.